



# ブレット

この度は、当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。

末長くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい施工とご使用をお願いします。

施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

## ⚠ 安全にお使いいただくために必ずお守りください

- お子様が踏み台として使用し、転落事故につながる場所への設置は絶対にしないでください。
- 安全を確保するため、組み立て、施工は必ず専門の業者が行ってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品がすべて揃っているか確かめてから組み立ててください。
- 常に水や温水に触れたり水没する場所、また温泉やそれに類する水質に触れたりする場所には設置しないでください。
- 振動、衝撃のある場所には設置しないでください。商品の破損、倒壊につながります。
- 組み立て、施工時は、商品にキズがつかないように十分注意してください。
- 商品にバリがある場合は取り除いてください。特に切り詰めなど現場加工の場合は必ず行ってください。
- 構造物、建築物の屋根などからの雪の落下を受けない位置に設置してください。
- 商品の改造は絶対にしないでください。商品の性能が落ち、強度不足による破損、倒壊の可能性があります。あり危険です。
- 無理な荷重をかけないでください。ぶらさがったり、寄りかかたりしないでください。
- アルミ部材の表面に付着したコンクリートやモルタルなどの汚れは速やかに取り除いてください。
- 電気工事完了後、お客様へ引く渡す前に通電し作動確認を必ず実施して問題のないことを確認してください。

## メンテナンスのご注意

### お手入れのご注意

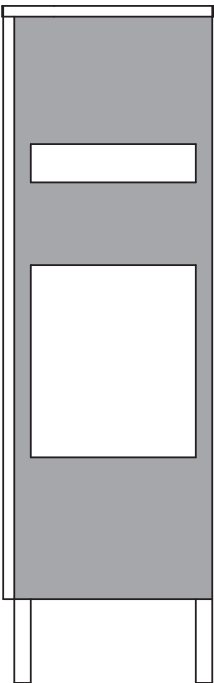
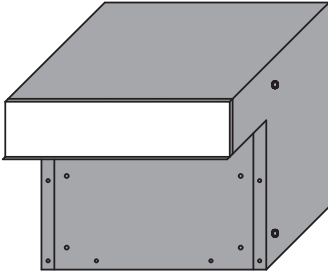
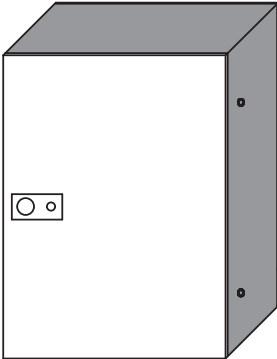
- 汚れは、柔らかな布、スポンジなどで水洗いにより洗い落としてください。
- 有機溶剤を含むガラスクリーナー、便器やタイル用の酸性洗浄剤やアルカリ性洗浄剤は、表面を浸し腐食の原因になりますので使用しないでください。
- 清掃時、電装部品に直接ホースで水をかけないでください。照明、インターホン部に水が入ると故障の原因になります。
- サンドペーパーやワイヤーブラシなどで擦ると、キズがつきますので使わないでください。

※この取付・取扱説明書は、工事完了後お客様にお渡しください。

## 部品構成

取り付ける前に **必ずお読み下さい。**

梱包内容は購入時に選択された商品により、異なります。  
開梱時に種類と数量を確認してください。  
商品に破損や異常がないかを確認してください。

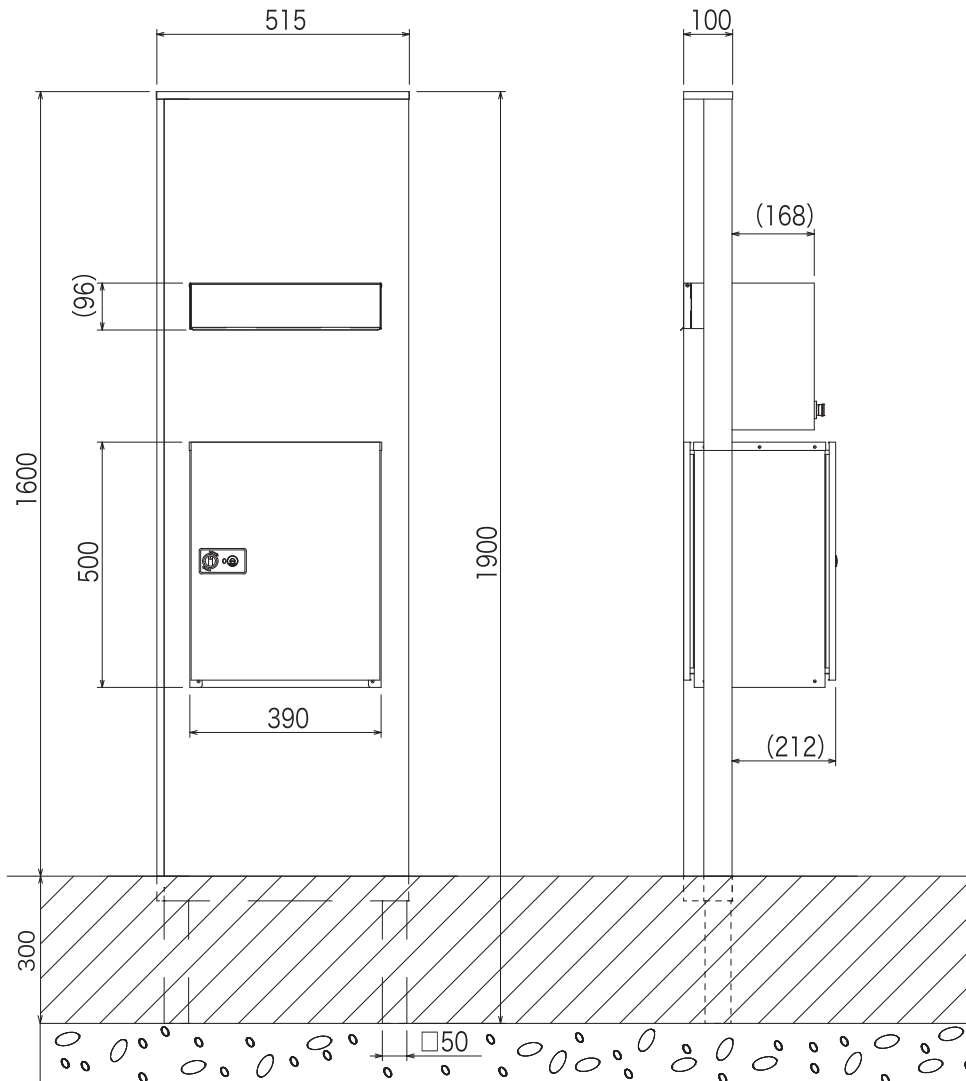
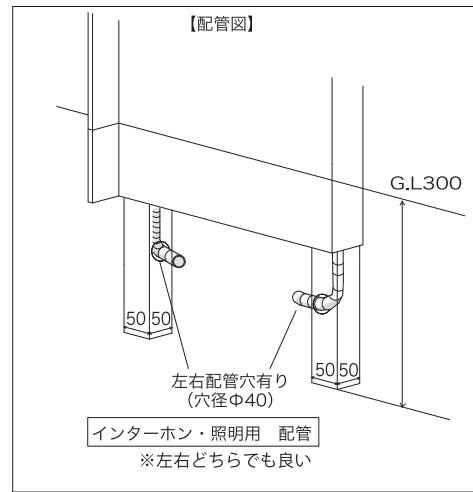
名称	姿図	数量	名称	姿図	数量
門柱本体		1	ポスト		1
			宅配ボックス		1

## ポスト・表札・インターホンについて

- 一部、取り付ける際、現場で門柱本体に穴開け加工が必要です。
- インターホンは、市販品の露出型インターホンを別途購入してください。形状によっては取付できないものがあります。本体寸法をご確認ください。

**本体の設置**

- ① 本体に柄が付いている面を表とし、向きに注意して位置を決めます。
- ② 所定の位置までPF管を挿入します。
- ③ 支え棒などで自立させながら、垂直・水平を確認しモルタルで固定します。

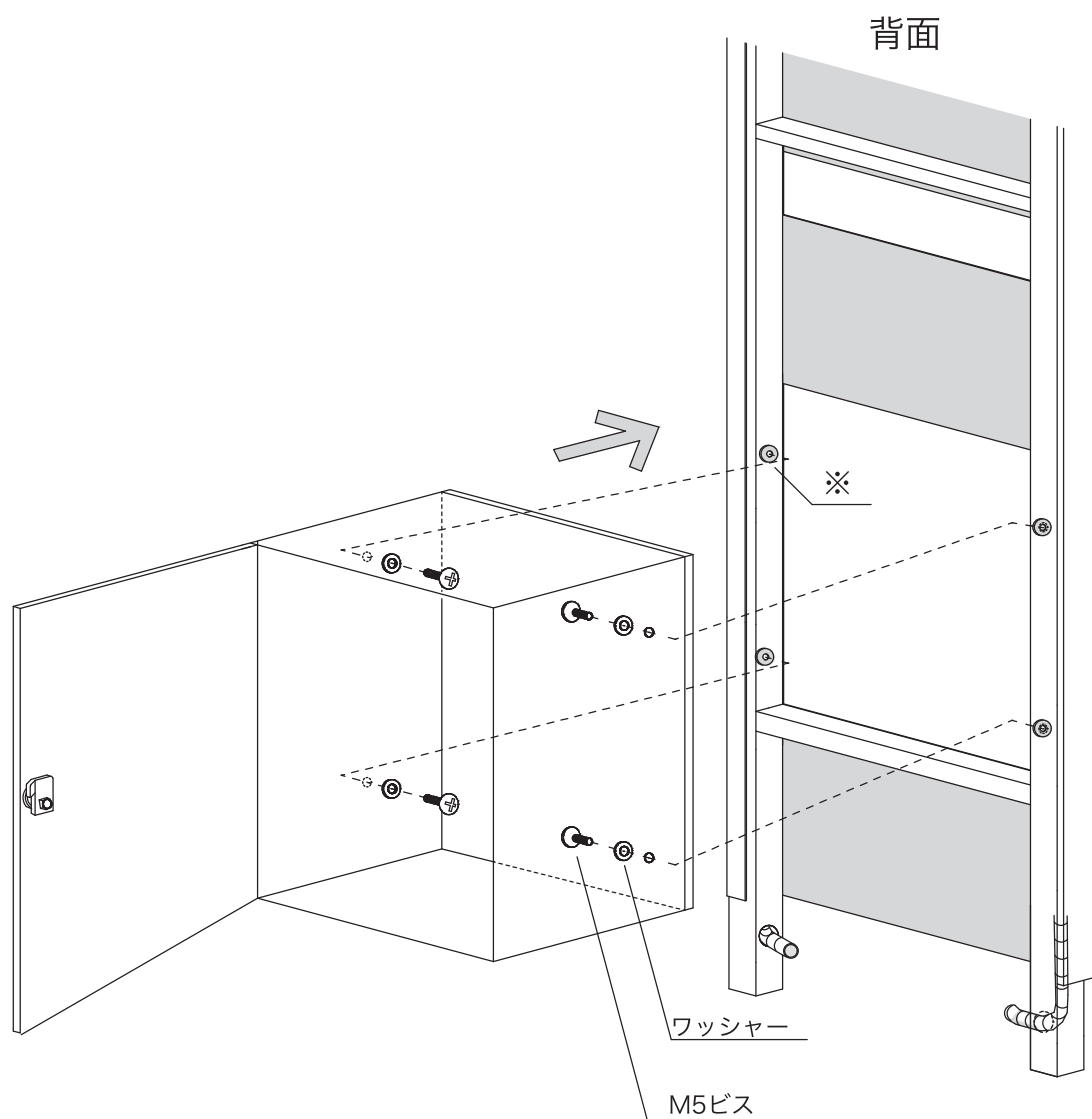


### 宅配ボックス取付方法

① 宅配ボックスをスライドし、取付穴に合わせて内側からビスで固定します。

※注意

- ・門柱本体に付属してあるゴムスペーサーが外れないように気を付けて固定してください。
- ・ビスを強く締めすぎると宅配ボックスが変形する可能性があるため、変形しない程度に締めて下さい。

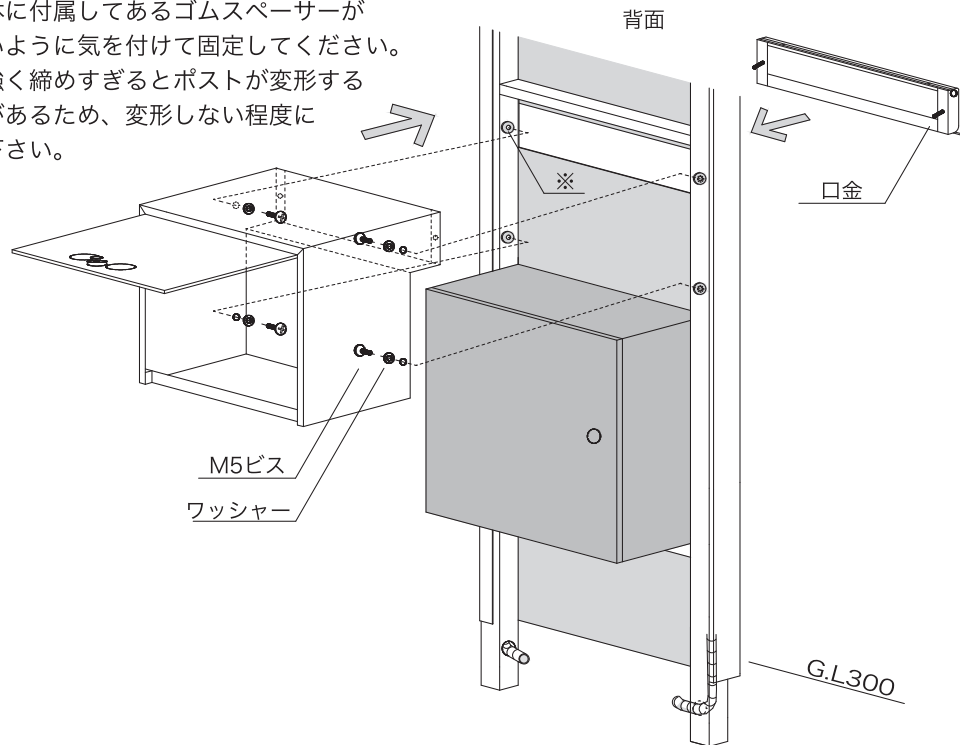


## 口金ポスト取付方法

①背面からポスト本体をスライド、取付穴に合わせて内側からビスで固定します。

※注意

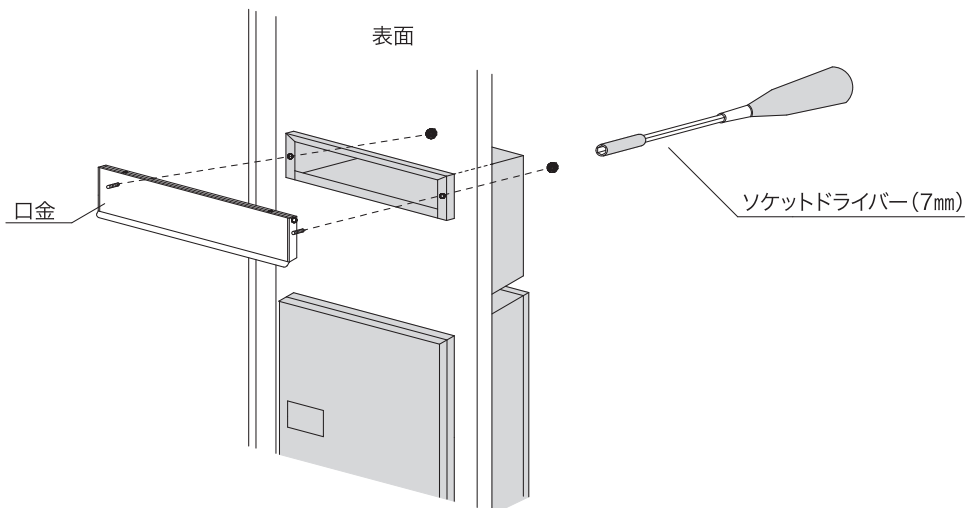
- ・ 門柱本体に付属してあるゴムスペーサーが外れないように気を付けて固定してください。
- ・ ビスを強く締めすぎるとポストが変形する可能性があるため、変形しない程度に締めて下さい。



## 口金取付方法

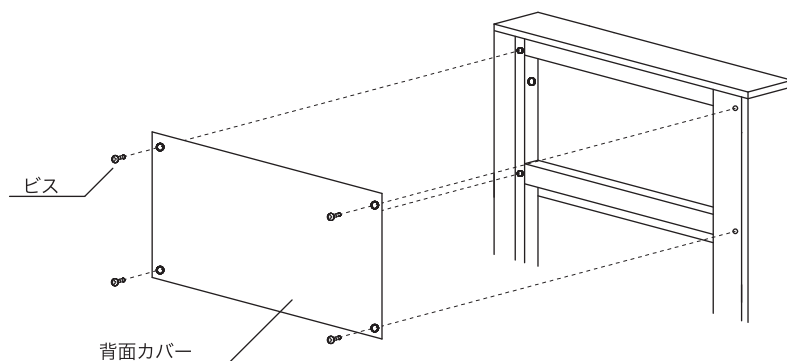
②口金を表面から本体へ差込み、ポスト内部よりナットで固定します。

- ・ ビスを強く締めすぎるとポストが変形する可能性があるため、変形しない程度に締めて下さい。

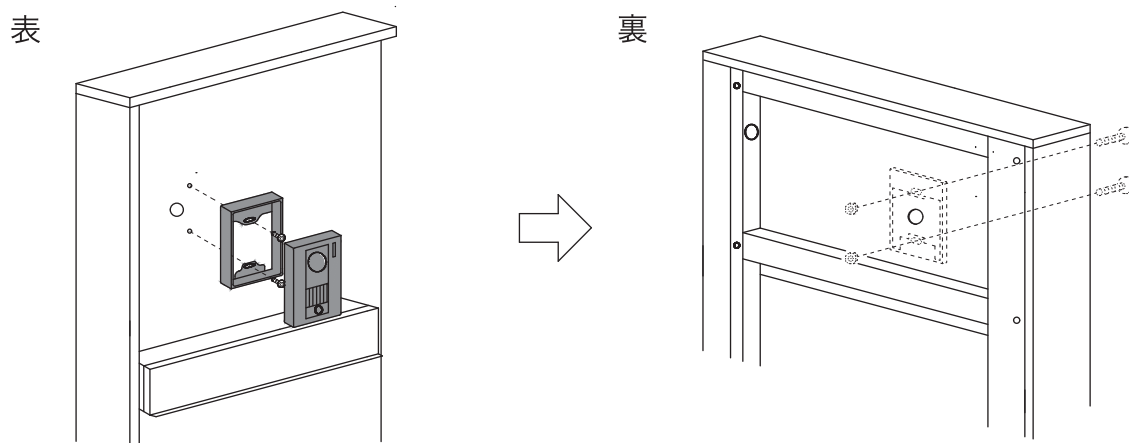


## 【 インターホン子機（別売）の取付手順 】

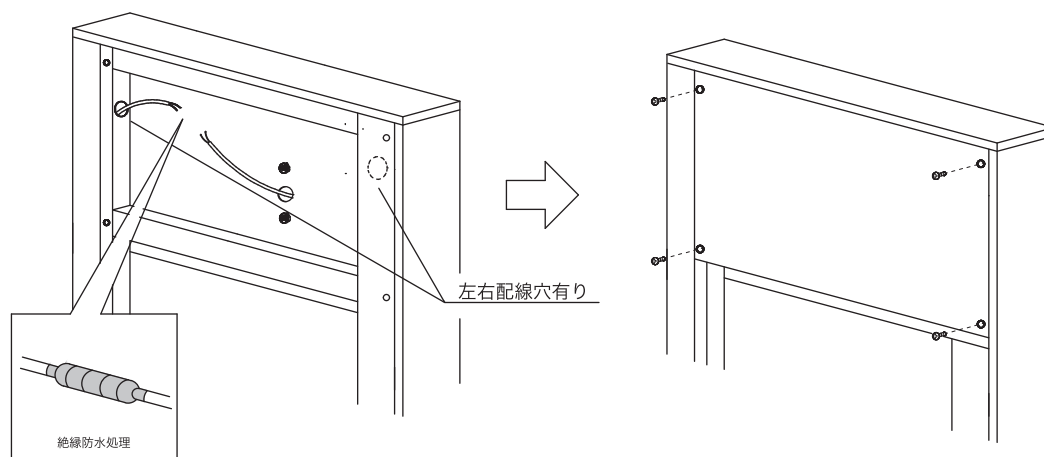
①本体の背面カバーを取り外します。



②インターホンの位置を決め、配線穴と取付け穴を開け、ナットで固定します。



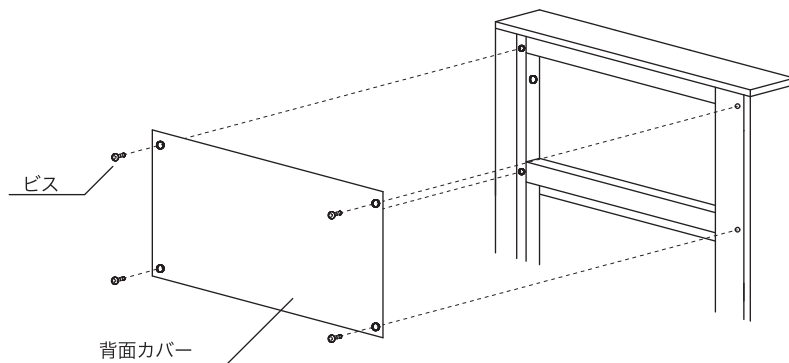
③配線を繋ぎ、背面カバーを戻します。



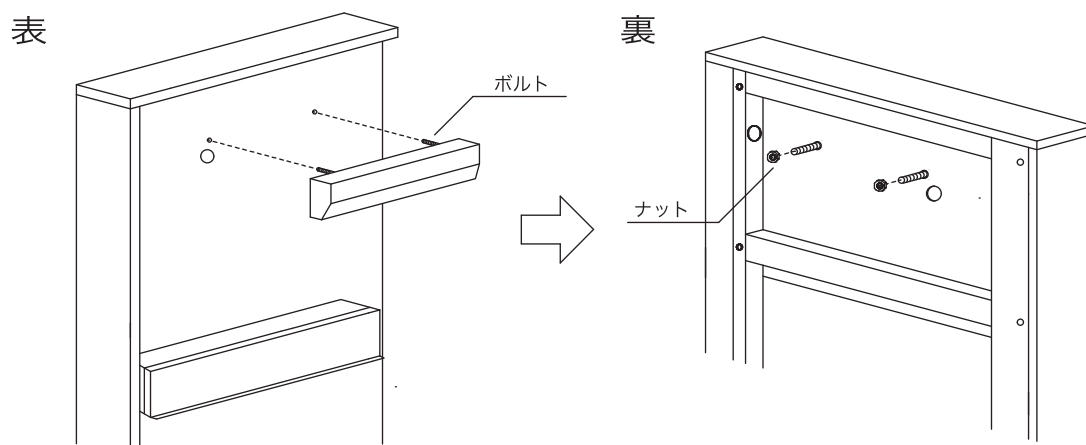
オプション 【専用LED照明 リヒトサイド(別売)の取付手順】

トランスボックスが別途必要です。

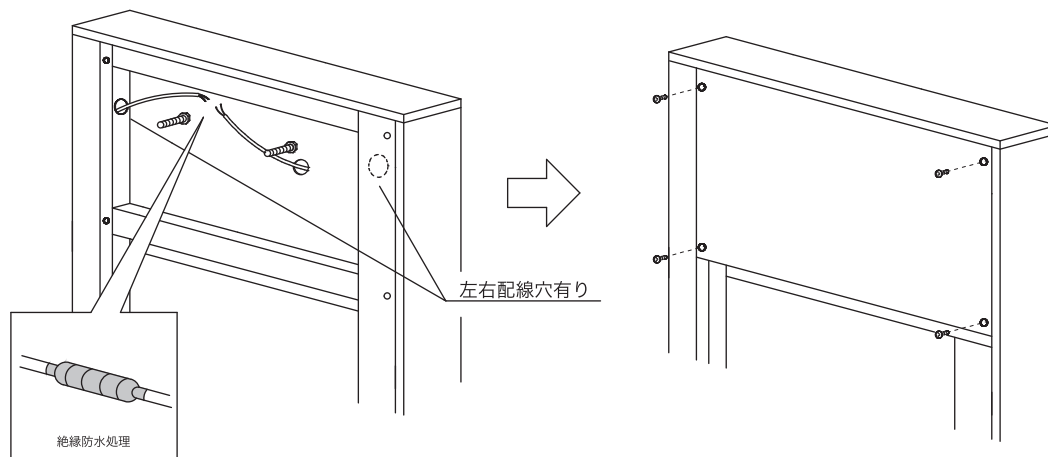
①本体の背面カバーを取り外します。



②照明の位置を決め、配線穴と取付け穴を開け、ナットで固定します。



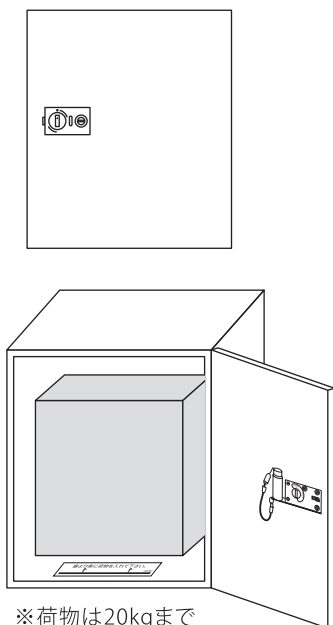
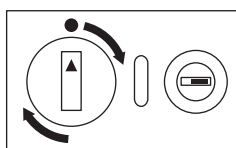
③配線を繋ぎ、背面カバーを戻します。



【前入れ後出し】

荷物の受け入れ

- ① 正面扉の鍵部のインジケータが緑である事を確認し、つまみをやじるしの方に回転しつまみを引っ張りながら開けます。



- ② 荷物を規定線より奥に入れます。
  - ③ 荷物の伝票に [ 受領印 ] を押します (印は扉後ろにあります。)
  - ④ 内側鍵の赤いレバーを右に回転させます。
  - ⑤ 扉を締め、扉が開かない事を確認します。
  - ⑥ 不在表に [ 宅配BOX ] に荷物がある旨を明記し、ポストに投函します。
- ※表扉裏にも取扱い方が書いてあります。

荷物の取り出し

■表扉より取り出す場合 (図1)

- ① カギを差し込み右に回し扉を開け荷物を取り出します。
- ② 取り出した後しっかり扉を閉めます。

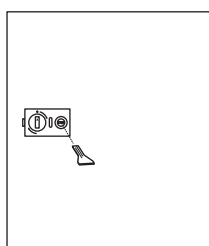


図1 (表扉)

■後扉より取り出す場合

- ① カギを差し込み左に回し扉を開け、荷物を取り出します。(図2)
- ② 取り出した後、奥の赤いつまみを左へ回し (OPEN) 表扉のロックを解除します。(図3)
- ③ 最後に後扉のカギを右に回し扉を閉めます (図4)
- ④ オープンに戻しロックを解除してください。表扉のインジケータが緑になっていることを確認してください。

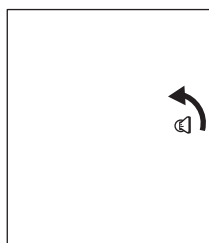


図2 (裏扉)

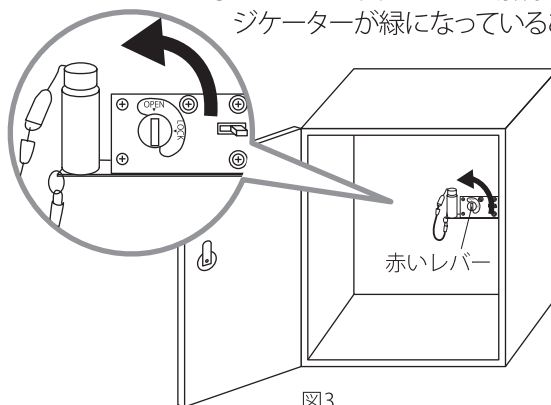


図3

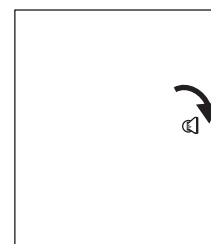


図4



## ポストのダイヤル錠の操作方法

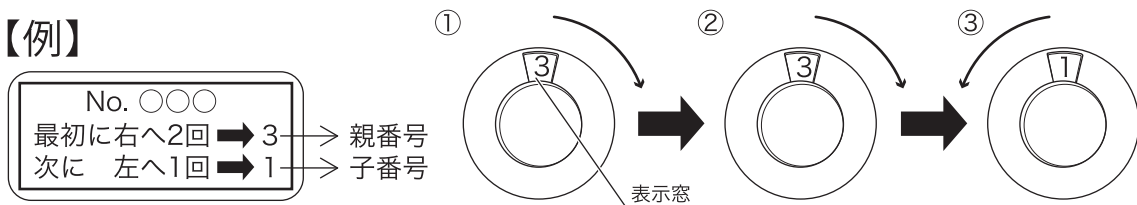
### 1 使用上の注意事項

本製品は簡易錠ですので、貴重品・重要書類・危険物・生物等の受取りや保管には適しておりません。お部屋の鍵も入れないでください。意図的な盗難やいたずらには対応できません。いかなる配達物・内容物であっても、本製品の故障の有無に関わらず盗難あるいは紛失・損傷・汚染した場合、弊社はその責任を負えませんのでご了承ください。

### 2 開錠方法

- 1.ダイヤルの親番号を右(左)へ2回以上回して、親番号を表示窓に合わせます。
- 2.次に、左(右)へ子番号まで回してください。子番号まで回すと開錠されます。
- 3.ツマミを手前に引くとフタが開きます。

#### 【例】



\*この図の番号は開錠の一例です。各番号は開錠番号シールを確認してください。

管理番号シール(1枚)、開錠番号シール(3枚)は、本書又は、家のわかりやすい場所へ貼って保管してください。

\*機種によっては表示窓の位置が異なります。

### 3 施錠方法

- 1.施錠する場合は、ダイヤルを左右どちらかに1回転以上回すと施錠されます。

\*1回転以上回さないと、子番号を合わせただけで開く場合があります。



※施工店様へ 工事完了後には必ず本書と管理番号シール、開錠番号シールをお施主様にお渡しください。  
●改良のため予告なしに商品の一部を変更することがありますのでご了承ください。

### 4 ⚠️ ご注意

解錠番号はぜったいに忘れないでください。 忘れると解錠できなくなります。

解錠番号シール貼付場所  
解錠番号シールをここに貼って  
保管いただくと便利です。

---

---

以上 ご不明な点は、販売店にお気軽にお尋ねください。